

# 高速道路工事で被害 特別委員会が現地を調査

議会高速道路対策特別委員会では、高速道路建設により、多くの被害が出ていることを重視して、去る七月三十日、木場・蓮方団地立木の三部落を、各地域住民の案内で調査を行った。

三地域共に同様な被害が生じており、盛土による農地の隆起、また排水施設の不備な所などが見受けられ、減収も予想される。高速道路沿線十数戸の家屋を見てまわったが、大型機械の振動による壁落ち、壁のヒビ割れ、床の起伏また、風呂のヒビ割れにより、水漏れを生じたり、騒音により、テレビの音はもとより、子どもの勉強

強ができないなど、被害住民は早急に何とかしてほしいと訴えていた。委員会では、今回の調査を基に道路公園と接し対策を講ずる方針である。

また、来年はこれと平行して建設される、上越新幹線の工事も始まることから同様の被害の出ることが懸念されるため、これらの被害の出ないよう、道路公園、鉄道建設公団に充分な対策を講じ、被



害の出ないよう働きかけを進めて行きたいとしている。

### 《郷土史散歩》

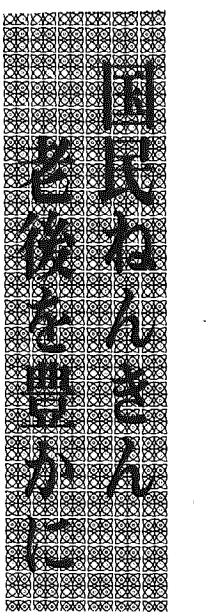
一、小平方(こひらかた)  
小平方は本来は小平濁と書くべきで多数の小さな濁をきり開いて村をつくったことからこの名がついたものと思われま

二、寺地(てらぢ)立仏(たちぼとけ)  
鳥原本村には真淨寺がありますこのお寺は寛永年間(十七世紀)に寺地に造営されたのですが、適地でなく更に立仏の地

### 地名の由来

くわしくはわかっていないが、二説あり、一説は黒鳥兵衛の伝説から、黒鳥兵衛の征伐に向った八幡太郎義家の弟で加茂次郎義綱は一面泥沼で適陣を攻めることが

## 越後木場の郷土誌 9月中旬発刊



今日、現在から……この制度へは保険料の免除をうけている人を除いてだれでも加入できます。また農業者年金の加入者は必ず加入しなければなりません。付加保険料を納めて、安定した豊かな老後に備えましょう。加入の手続きなど、くわしいことは国民年金係の窓口へ。

### 付加保険料を納めましょう

国民年金の付加保険料とは、つと保険料を納めてもよいから、より高額の年金が欲しい……という加入者の強い希望に応じて設けられたもので、定額保険料一、〇〇〇円のほかに付加保険料四〇〇円を納めると、その納めた期間に応じて一定の年金が上積みされる仕組みです。たとえば、老令年金を受けるに必要二十五年間を定額

と変わり、船頭達が手綱を曳いて船を溯航しつつ白根、三条方面に上ったのが発動汽船の発達した今日見ることができない光景で、従って、その代り満帆風をはらんで進む風情は味わえなくなってきた。

### 回顧

人情、風俗、言語、世態とそれらの一つ一つを数えあげたら全く思いな

## 電灯・自動車の出現

の年に越後鉄道ができるようになってからは自動車さえ見た人、乗った人も少なくなかった。ましてや当時の人に飛行機を見るなどは思いも及ばぬ事だ、明治四十四年初めて新潟からカシキの自動車が発着場、水機機の竣工が何かに来て、長居小路の堤防の四ツ角に停ったという

今更から、七回にわたって、昭和六年に発刊された「黒埼村報」が、明治、大正の頃の町の様子を掲載します。このほかに変わった話もあるし、いろいろ話などを存知の方は、四百字詰原稿用紙二枚程度にまとめて総務課、広報係へ送付下さい。



写真上、現地を見てまわる各委員と、右、壁に入った亀裂

### 「消費生活」

#### 黒変したアルマイトの「やかん」の有害性

「アルマイトのやかんを使っていたらやかんの内側、特に底面が黒く変色してしまつたが、このまま使つても人体に害はないでしょうか、又原因についても調べてほしい」といった相談が消費生活センターに寄せられました。

「アルマイトのやかんを使っていたらやかんの内側、特に底面が黒く変色してしまつたが、このまま使つても人体に害はないでしょうか、又原因についても調べてほしい」といった相談が消費生活センターに寄せられました。これは一般に、アルミ製品の黒変現象と呼ばれるもので、主として使用水に含まれている微量成分である珪素化合物やマグネシウム化合物が附着するためであり、従つて人体には無害とされています。アルマイトは、アルミの素地にアルマイト加工を施しているため、黒変現象は起りにくいことになっていますが、アルマイト加工が不良だったり、水を煮沸し続けぬことにより水素イオン濃度が高くなりアルマイトの皮膜をいためることになりま

A5判 二五〇ページ  
一部一、五〇〇〜二、〇〇〇円程度  
申込み黒埼町木場公民館分館へ



### 設計は青年期から

最近の日本は、世界でも指折りの長寿国になりました。老後の設計は青年期からはじめておかなければなりません。年金制度はその

これは、付加保険料を納めた方  
年金は多ければ多いほど……

最近の日本は、世界でも指折りの長寿国になりました。老後の設計は青年期からはじめておかなければなりません。年金制度はその

設計を国と国民が連帯して行うために設けられている制度です。このようなことから、国民は必ず何かの年金制度に加入する建前になっております。ですから二十歳になった人は、会社や官公庁に勤めて厚生年金保険や各種共済組合に加入している人、その配偶者、昼間部の大学生などを除いて必ず国民年金に加入しなければなりません。また、他の制度の加入者の配偶者や大学生などは、希望によって加入できることになっております。国民年金の加入の手続きは役場国民年金係まで、印鑑を持参下さい。

〇〇〇商工会だより〇〇〇  
経営、金融、税務、記帳、決算、労務 その他の相談所  
!!お気軽におかけ下さい!!  
大野町商工会73155番

〇〇金融のことなら〇〇〇小規模業者のための!!  
今すぐ役立つ資金を……どうぞ  
担保・保証人 → 不用です

〇〇〇工業関係者の研修〇〇〇  
研修と親睦を兼ねて9月中旬に先進地(工業団地)視察の予定です。多数御参加下さい!!

〇〇〇新入店員及従業員等のレクリエーション大会〇〇〇  
9月4日に楽しいボーリングパーティーを計画しております。サワヤカ・パーティーに是非出席下さい!!